

学習について

学校生活で一番大事なことは、「授業を大切にすること」です。授業を大切にすることで、学習内容がよくわかるようになり、学力が伸びます。さらに、将来の進路を決めるときに、希望する進路を幅広く選べることにもつながります。

自らの学力を伸ばし、自分自身の将来のために、授業に真剣にのぞむ姿勢を何より大切にしなければなりません。

山城中学校「学びの五カ条」

1 集中して学習に取り組める教室にしよう

・・・教室は常に美しく、自分たちの手で学習環境を整えましょう。

2 伝統の『3分前着席』を守ろう

・・・「落ち着いた授業の始まりにしよう」と山城中学校で伝統的に行われてきたのが『3分前着席』です。チャイムが鳴る3分前までに、授業の準備をし、気持ちを作ってから授業の始まりを待ちましょう。

3 落ち着いた授業の雰囲気をつくろう

・・・騒がしい環境では学習に集中できません。誰もが気持ちよく学習に前向きに取り組める雰囲気を自分たちでつくりましょう。

4 積極的に学習に取り組もう

・・・出された課題をまずは自分で考えよう。自分だけで解決するのが難しければペアやグループの仲間に訊いてみよう。訊かれたら自分にできる精一杯の説明をしよう。

5 毎日家庭学習をしよう

・・・授業に一生懸命取り組むのはもちろん大切ですが、それだけで学習した内容が完璧に身につくわけではありません。必要なものを持ち帰り、家に帰ってからの家庭学習で学習内容を身につけましょう。中学校では宿題もありますが、定期テストごとに問題集の提出などがあります。計画的に取り組む、指定された提出期限に間に合うように仕上げましょう。

山城中学校「授業のマナー」

1 授業をうけるにあたって

- (1) 前日に時間割を確認して、授業の用意を忘れないようにしましょう。
- (2) 教室の移動や授業の準備は、休み時間のうちに行いましょう。
- (3) 授業の開始時と終了時に、号令係の号令で「起立」「気をつけ」をし、「礼」で開始時「お願いします」、終了時「ありがとうございました」と元気よくあいさつし、「着席」で座りましょう。
- (4) 授業終了のチャイムが鳴るまで教室の外に出てはいけません。（体育を除く）

2 授業では

- (1) 私語をせず、先生や仲間の話をしっかりと聴きましょう。
- (2) 自分の意見をしっかりとみんなに伝えましょう。
- (3) 授業中の立ち歩きは厳禁です。どうしても立つ必要があるときは先生の許可を得なければなりません。

学び合い学習「山中カルテット」

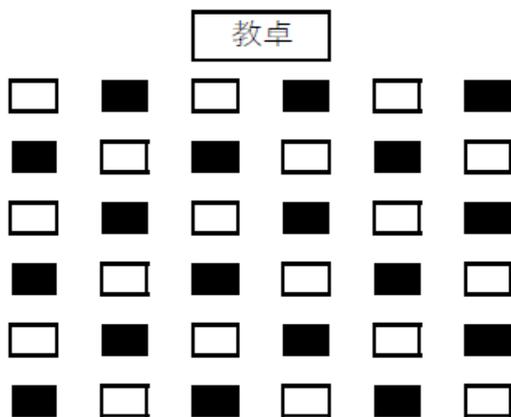
本校では、授業の中で、4人グループで学習に取り組む学び合いの学習形態を取り入れています。グループで聴き合ったり、考えたり、意見を出し合ったり、作業に取り組んだりします。この4人グループでの学習を「山中カルテット」、グループのことを『カルテット』と呼んでいます。

「山中カルテット」で学習することによって、「聴く（心を落ち着け注意して耳に入れる）」「訊く（たずねる）」「考える」「意見を言う」などの力が身に付きます。将来、みなさんが社会に出て生活したり仕事をしたりする上で、とても大切な力です。

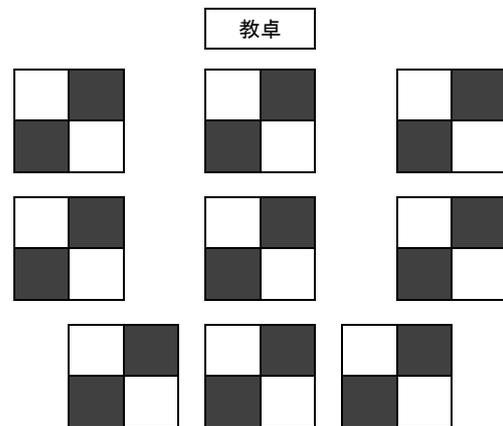
1 座席隊形・学習グループについて

- (1) 教室での座席配置は、男女混合座席です。隣の生徒とペアを組みます。
- (2) 「カルテット」の構成は4人（基本は男子2名・女子2名）です。* 3人になる場合もある。

○ 通常の座席配置

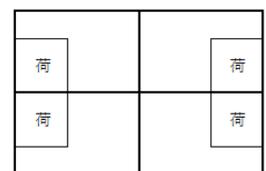


○ カルテット活用時の座席配置



2 「山中カルテット」での基本的な学び方

- (1) 先生の指示があればすぐに、机をカルテットの形にしましょう。
休んでいる人の机も移動させ、すき間なくつけましょう。
- (2) 学び合いに必要でないものは机の中に片付けましょう。
カルテットの外側に荷物を置き、真ん中はあけましょう。
- (3) まずは、独りで考えましょう。
- (4) 分からなかったら、ペアやカルテットの人に訊きましょう。
- (5) 訊かれた人は、きちんと応えましょう。
- (6) 訊かれるまでは教えません。「教えたい」と思っても、温かい気持ちで待ちましょう。
(「訊かれたらこう説明しよう」などをイメージしながら・・・)
- (7) 教えてもらったら、お礼を言いましょう。
- (8) 全員で課題に取り組めます。カルテット全員の意見を聞きながら学習を深めましょう。



※カルテットの真ん中をあける